

池田高校 科学部だより

6月号

1 池田町ハリヨを守る会の清掃活動に参加しました。



平成27年6月14日(日)8時より、池田町八幡のハリヨを守る会の清掃活動に参加させていただきました。主にハリヨ池の周辺の除草をお手伝いしました。大変多くの方々が参加されており、地元の貴重な環境資源を地域の皆様が力を合わせて守ってこられたということ

を実感しました。また、活動終了後に会長の竹中様よりハリヨの稚魚の観察をさせていただきました。また巣の様子も確認でき、巣の中の卵に必死に水を送り、片時も離れず見張りをするハリヨの雄の姿を見ることができ感激しました。



1.5cm まで成長したハリヨの稚魚。特徴である縞模様が見えます。

2 岐阜県高文連主催の自然観察会に参加しました。

6月13日(土)に岐阜県の自然科学系部活動が集まる自然観察会に参加しました。今年度は瑞浪の化石博物館と、化石採集でした。まず化石博物館の学芸員、安藤様より瑞浪の地層や見つかる化石についての説明を受けました。その後土岐川の河原にて化石採集を行いました。初めての経験でしたが、炎天下の中夢中になって化石を探しました。二枚貝のカガミガイやマテガイが大量に見つかりました。瑞浪の地層は新生代の地層であり、現存している貝類が人類よりもずっと長



い年月を生き抜いていることを知りました。なお、今回採掘した化石は文化祭までに種を同定して、当日展示したいと思います。文化祭は是非化学実験室にお越しください。



3 東川の生物相調査を行いました。



5月22日(水)に東川に入り、水生生物を採集しました。想像より生物相が豊富で、少し網を入ただけでヤマトヌマエビやカワトンボのヤゴが大量に捕獲できました。また、立派なヨシノボリや希少魚類が捕獲できました。今回は予備調査ということでしたが、今後捕獲した生物を飼育・観察し、貴重な生物資源をどのように守っていくか、水質調査の結果と一緒に研究していきたいと思っています。



4 ミズアオイの調査を始めました。

6月1日(水)に学校近くの手田にて、絶滅危惧植物であるミズアオイらしき植物を発見しました。ただ、幼植物体の時点ではミズアオイと同定することは難しいため、現在科学部で栽培しています。もしもミズアオイであった場合、保護をしていきたいと思っています。ただミズアオイは水田雑草としての側面もあるため、人間生活との共存についても研究していきたいと思っています。



ミズアオイ(らしき)植物は、南舎の南東側の出入り口付近で栽培しています。